

文部科学省補助金事業採択一覧

文部科学省補助金事業

○私立大学研究ブランディング事業（取組名称「『越境地域マネジメント研究』を通じて縮減する社会に持続性を生み出す大学」）（2018～2020年）
文部科学省が展開する「私立大学研究ブランディング事業」は、学長のリーダーシップの下、大学の特色ある研究を基軸として、全学的な独自色を大きく打ち出す取組を行う私立大学の機能強化の促進をめざすもので、本学は2018年度に選定されました。我が国の地方部は急速な人口減少により、縮減する社会に直面しています。民力が卓越した大都市部と異なって、地方部では行政境界が地域経営の障害となり、縮減する社会を支える地域連携が取り難いといえます。特に県境地域はその傾向が著しいです。本事業では、愛知・静岡・長野の県境地域を対象とした「越境地域マネジメント研究」を本学三遠南信地域連携研究センターに拠点化し、その実用によって縮減する社会に持続性を生み出すとともに、全国県境地域への波及効果をめざします。

文部科学省共同利用・共同研究拠点：越境地域政策研究拠点（2013～2018年、三遠南信地域連携研究センター）

文部科学省「共同利用・共同研究拠点」制度における「越境地域政策研究拠点」に、2013年から6年間認定されました。越境地域政策における地域データ整備から将来予測、政策合意形成に至る総合的な政策研究をめざします。国内外の越境地域に関する研究機関との共同研究を促進するために、学外研究者対象の公募研究および学内研究者主体の越境地域基盤研究を実施し、拠点研究機関としての研究力充実を図りました。シンポジウム（フォーラム）・研究会の開催、研究紀要・書籍（ブックレット）の発行等で「越境地域研究」実績を公開し、全国的な研究機関連携、研究者ネットワーク形成を促進し、共同研究参加機関は127機関となっています。

2025年度科学研究費助成事業採択者一覧(代表者分)

■新規

研究種目	所属	職名	氏名	研究課題名
基盤研究(B)	文学部	教授	岡本 耕平	アジア農村の都市化への新視点：ラオス首都近郊農村の20年の変容からの考察
基盤研究(C)	文学部	教授	関 義正	ヒトとともに暮らすオウム・インコを対象とした比較認知科学研究のための新たな試み
基盤研究(C)	文学部	准教授	田摩 裕祐	初期キャリアにおける仕事の価値と仕事の質の相互作用とそのジェンダー差の解明
基盤研究(C)	地域政策学部	教授	駒木伸比古	「地域のストーリー」に注目した商店街におけるまちづくり活動のメカニズム解明
基盤研究(C)	人文社会学研究所	客員所員	伊東 利勝	信仰の政治化と統治システムーエーヤワディー流域地方における仏教とイスラームー

* 挑戦的研究（萌芽）の交付内定発表は、6月の予定。

■継続

研究種目	所属	職名	氏名	研究課題名
学術変革領域研究(A) (公募研究)	法学部	准教授	吉良 貴之	「尊厳」概念の目的論的理解に向けた法哲学的考察
基盤研究(B)	国際問題研究所	上席客員研究員	小崎 隆	SDGs達成に向けた課題解決型学習パッケージを用いた包括的土壌教育手法の開発
基盤研究(C)	法学部	教授	小林 真紀	フランス保健医療民主主義から見た持続可能な生命倫理法制の整備に関わる研究
基盤研究(C)	法学部	教授	立石 直子	婚姻制度の中立化に関する調査研究―事実婚、同性婚の架け橋となる制度設計を目指して
基盤研究(C)	法学部	教授	村瀬 智彦	幼児の体力・運動能力の現状と年次推移把握のための持続可能な資料提供システムの構築
基盤研究(C)	法学部	教授	朴 瑞庚	外国語の音声学習における自己モニタリングの役割に関する研究
基盤研究(C)	法学部	准教授	吉良 貴之	行政国家と行政立憲主義の法原理――行政法哲学の基盤構築
基盤研究(C)	法学部	助教	宇野由紀子	高校生の政治教育の内容と制限の変遷についての研究
基盤研究(C)	経済学部	准教授	蓮井 康平	日本のマクロ経済の長期停滞とゼロ金利政策に関するDSGEモデルによる包括的な分析
基盤研究(C)	経営学部	教授	一木 毅文	取締役の機能を代替するキャリア指標を用いた取締役会の機能と機能間の相互作用の特定
基盤研究(C)	経営学部	教授	太田 幸治	消費者の自己認識欲求が購買時の製品・サービスの価値の予見に与える影響
基盤研究(C)	経営学部	教授	山田 浩喜	小売業の消費者行動を解明するための新潜在要因によるNeo購買行動モデルの開発
基盤研究(C)	国際コミュニケーション学部	教授	加納 寛	「盟邦」タイからみた「大東亜文化建設」の理念と具体像
基盤研究(C)	国際コミュニケーション学部	教授	岩田 晋典	東亜同文書院『大旅行』後期の実態：『大旅行誌』デジタルアーカイブの作成と内容分析
基盤研究(C)	国際コミュニケーション学部	教授	塩山 正純	「女性」の視点による記録とテキストから複眼的に見る近代西洋人の"官話"研究
基盤研究(C)	国際コミュニケーション学部	教授	永田 道弘	探偵小説の映画化にみる、ナチ占領下の表現規制と映画ジャンルの発展の相関関係
基盤研究(C)	文学部	教授	堀江 薫	日韓語の人称詞と相対名詞修飾節の語用論的特徴に関する比較類型論的・定量的対照研究
基盤研究(C)	文学部	教授	井藤 寛志	他者の行動を無意識的に模倣することに関与する脳神経基盤の解明
基盤研究(C)	文学部	教授	緒方 賢一	明清期の蘇州庭園に関する研究
基盤研究(C)	文学部	教授	加藤 潤	イギリスのナショナル・カリキュラムとフリースクール思想の葛藤に関する分析
基盤研究(C)	文学部	教授	土屋 葉	障害女性をめぐる差別構造および差別的状況についての横断的解明
基盤研究(C)	文学部	教授	吉岡 昌子	大学生のメモ取り行動の機能化を促す環境条件の検討
基盤研究(C)	文学部	准教授	安達 悠子	組織・集団・個人レベルの諸要因が組織学習に及ぼす影響
基盤研究(C)	地域政策学部	教授	尼崎 光洋	若年者の性感染症の予防に対する実行意図を高める教育プログラムの開発
基盤研究(C)	地域政策学部	教授	斉藤 徹史	入札契約制度の新たな基礎的価値の構築：歴史と比較法からの考察
基盤研究(C)	地域政策学部	准教授	平 侑子	「感情労働」概念の再構成と観光業への適用
基盤研究(C)	短期大学部	教授	杉本 貴代	乳幼児期の社会相互作用と認知発達に関する縦断研究―脱文脈化発話の効用を探る―
基盤研究(C)	短期大学部	教授	遊間 義一	再犯状況からみた性犯罪受刑者における犯罪行動の特殊・固定化と多様化
基盤研究(C)	東亜同文書院大学記念センター	研究員	藤田 佳久	清末・民国期の中国における「会館」、「公所」の展開と経済地域の再編成
基盤研究(C)	東亜同文書院大学記念センター	研究員	石田 卓生	東亜同文書院大学の中国語教育システムの解明と関係資料データベースの構築
基盤研究(C)	地域政策学センター	研究員	後 房雄	コミンテルン支部各国共産党の自由民主主義社会への適応過程―日仏伊共産党の比較研究
国際共同研究加速基金 (国際共同研究強化(A))	現代中国学部	准教授	大澤 肇	台湾の史料・視点からの中国近現代史再構築―台湾所蔵中国「地方文献」の史料学的研究
国際共同研究加速基金 (国際共同研究強化(B))	国際問題研究所	上席客員研究員	小崎 隆	不耕起農法はアジアにおいても土壌炭素貯留機能を高めるのか？
挑戦的研究（萌芽）	文学部	教授	岡本 耕平	洪水時の避難行動への時間地理学的应用
若手研究	国際コミュニケーション学部	准教授	平田 晶子	法の生成と感情に関する人類学的研究―芸術領域における知的財産法を事例として
若手研究	文学部	准教授	横山 麻衣	日本の状況に即した強かん神話尺度の開発と、強かん神話支持要因の包括的解明
若手研究	経済学部	助教	松坂 雅子	前工業化時代のデザインの分析――18世紀自然主義様式のイギリス絹織物を中心に